

特別講演 & 学生との対話 カオ・キムホンASEAN 事務総長

今年の日ASEAN友好協力50周年の節目にあたります。1973年以来、この関係は地域の様々な課題に対応しながら進化を遂げ、今や互いに欠かせざるパートナーへと発展しました。不安定化、複雑化する国際環境のなかで、ASEAN(東南アジア諸国連合)のコミュニティ形成は今後どのような方向へと進むのでしょうか。また日本とASEANは地域の安定と繁栄のためにどのような協力ができるのでしょうか。日ASEAN特別法務大臣会合を機に来日されるカオ事務総長をお招きし、講演と学生との対話を行なっていただきます。



カオ・キムホン氏:

カンボジア出身。ポル・ポト政権の虐殺を生き延び、15歳で渡米。1993年にカンボジアに帰国し、ASEANおよび国際関係のシンクタンク所長に就任。2001年から2013年まで、王国政府外務・国際協力省長官を含む様々な要職を歴任。2003年にカンボジア大学を設立、2022年まで学長を務める。2023年1月より現職。米国オハイオ大学政治学・国際関係論修士、ハワイ大学マノア校政治学博士。

日時: 2023年7月7日(金)
15時10分~16時30分
(開場14時40分)
場所: 福武ラーニングシアター
(情報学環・福武ホール地下2階)
言語: 英語(通訳なし)
主催: 東洋文化研究所
共催: 未来ビジョン研究センター
公共政策大学院

問い合わせ先: 東洋文化研究所 佐橋亮研究室
aseansglecture0707@gmail.com



←参加登録はこちら
(本学学生・大学院生および教職員、訪問
研究員のみを対象としています)